学校番号	１０３

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第２学年	教科書 : be English Expression Ⅱ（いいずな書店） 副教材 : be English Expression Ⅱ ワークブック（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・必ず予習をして授業に臨む。まずは自分で問いについて考え、不明な語句や表現を調べ、その答えや考え・疑問点とともに根拠（理由）も明確にしておく。他人にわかりやすく説明できるように、準備しておく。

・授業では、予習してきた自分の答えや考え・疑問点などをクラス全体で共有し、答えだけでなく、その根拠（理由）も確認する。自分では思いつかなかった考えや発想によって、より納得して答えを導き出すことができるようになる。ペアやグループで行う活動もたくさんあるので、積極的に取り組む。

・授業を終えたら、もう一度自分で復習する。理解できたこと、まだ疑問に思うこと、他の人の意見など、内容を思い出して整理することで、定着率が上がり、次の授業や学習につながる。また、『Grammar and Expressions』の英文は文法・構造・表現などすべての基本となるものなので、暗唱できるくらいに覚えることを目指す。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）、「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標
◆自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても即興で適切に応対することができる。 ◆◇簡単な話や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくり身近なトピックについてゆっくり話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればその通りに行うことができる。	◇300 語程度の英文を複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ◇簡単なマニュアルや手引書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。

科目・評価	科目・評価	科目・評価	科目・評価
英語表現Ⅱ:授業態度、小テスト、プレゼンテーション、ディスカッション	英語表現Ⅱ:定期考査、授業態度、小テスト、プレゼンテーション、ディスカッション、エッセイライティングプロジェクト	英語表現Ⅱ:授業態度、小テスト、プレゼンテーション、ディスカッション、英検IBA（年間１回）	英語表現Ⅱ:定期考査、授業態度、小テスト、プレゼンテーション、ディスカッション、英検IBA（年間１回）

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法。	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 1 Lesson1 Lesson2 Lesson3 気持ちを伝えよう！ 文章を書いてみよう！ （９）	動詞の使い方（時制・文構造・助動詞）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・自分の夢や日本文化、ペットについての考えを相手に知ってもらい、また相手のことを理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、ペアで伝えあう。 ・自分の言いたいことが相手に伝わるように工夫して行う。また相手の意見を、言語以外の要素も含めて理解しようと努める。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・意見交換を通じて、お互いの基本的な情報を伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・夢・日本文化、ペットについての自分の考えを書き、話す。 ・相手の考えについて、尋ねる。 ・自分のことを尋ねられたときに、正しく答える。	・自分のことを相手にわかりやすく説明する英文を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に自分考えを話す。 ・相手の意見を聞いて、不明点を質問する。	・自身の情報を相手に伝えることができる。 ・相手の意見に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えることができる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・相手の自己紹介を聞いて、その内容を理解する。 ・自分の自己紹介について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の紹介を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の意見を紹介後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の紹介を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動詞の時制の違いや自動詞や他動詞の違いをきちんと理解し、表現を認識する。	・教科書の EXERCISES や TASK、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・初見の英文の主要素の構成や主語が表すものを見抜き、英語特有の表現を理解できる。 ・動詞を適切に用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 2 Lesson4 Lesson5 Lesson6 考えを伝えよう！ スピーチしてみよう！ （９）	名詞の使い方（名詞と限定詞、代名詞、名詞句と名詞節）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・情報社会、世界の国々、外国での生活についての意見を相手に伝え、また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・情報化社会の問題点、行ってみたい国の紹介、ホームステイ先への手紙などを完成させる。また相手の説明を、言語以外の要素も含めて、内容を理解しようと努める。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・自分の考えを、相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・名詞句や名詞節を主語にした表現などを用いて、自分の考えを相手に説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・それぞれの題材に関する英文を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・自分の弱点やその克服法を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・名詞句や名詞節を主語にした表現を聞いて、その内容を理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとり、メモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明を伝えた後に相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解できる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・情報や、海外についての説明で用いられる語彙や表現を知る。 ・名詞句や名詞節を用いた表現について、状況に応じた使い方を認識する。	・教科書の EXERCISES や TASK、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・情報化社会や諸外国の説明で用いられる特有の語彙や表現を理解し、また初見の英文の主語や意味上の主語を見抜くことができる。 ・名詞句や名詞節を用いた表現を用いて、表現したい英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 3 Lesson7 Lesson8 Lesson9 （９）	形容詞の使い方（形容詞の用法、形容詞の働きをする句、節の使い方）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・コンビニや幸福論、ボランティア関する情報を理解し、相手と交換する。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自分がまとめた情報を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・自分がまとめた情報について、お互いの見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・形容詞や、形容詞のような働きをする句や節を用いて、自分の意見を説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・自分の幸福論などその理由を相手に説明する英文を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・自分の幸福論などとその理由を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・形容詞や形容詞の働きをする句や節を用いて説明される、相手の意見とその理由を聞いて、内容を理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとりメモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明について相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コンビニやボランティアに関する語彙や表現を知る。 ・形容詞や形容詞の働きをする句や節の使い方を理解する。	・教科書の EXERCISES や TASK、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・コンビニやボランティアに関する語彙や表現を理解できる。 ・初見の英文の主語や形容詞句や節を見抜くことができる。 ・形容詞や句や節を用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 4 Lesson10 Lesson11 Lesson12 発音とアクセント スキットを演じてみよう！ （9）	副詞の使い方（副詞、副詞の働きをする句・節）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・国ごとの慣習、思い出の品、電子機器に関する文を作り、相手に伝える。また相手の説明を理解しようとする。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・国ごとの慣習、思い出の品、電子機器の紹介文を相手にわかりやすく伝えることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・自分で思いを英語で相手に伝えよう、理解しようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・副詞や不定詞などを用いた副詞句、副詞節の表現を用いて、自分の考えを相手に説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・慣習、思い出の品、電子機器を相手に説明する英文を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・自分の説明を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・副詞、副詞句、副詞節を用いて説明される、相手の紹介文を聞いて、内容を理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとりメモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明について相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・慣習や思い出の品、電子機器の紹介で用いられる語彙や表現を知る。 ・副詞句や副詞節の表現を理解する。	・教科書の EXERCISES や TASK、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・それぞれの紹介で用いられる特有の語彙や表現を理解できる。 ・初見の英文の副詞句や副詞節の使い方を見抜くことができる。 ・副詞句や副詞節を用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 5 Lesson13 Lesson14 Lesson15 英語のバリエーションプレゼンをしてみよう！ （９）	比較、仮定法、複文での動詞の使い方	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・進路、想像、教訓についての文の内容を理解し、相手と情報交換する。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自分で得た情報を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・進路、想像、教訓についての情報について、お互いの見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・比較や仮定法を用いて、進路などの作文を書き、その理由を相手に説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・進路などの夢とその理由を相手に説明する英文を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・進路や想像を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・比較や仮定法を用いて説明される、相手の行動や習慣とその理由を聞いて、内容を理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとりメモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明について相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・進路、想像、教訓で用いられる語彙や表現を知る。 ・比較や仮定法を理解する。 ・時制の一致や話法の表現を理解する。	・教科書のEXERCISESやTASK、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・進路、想像、教訓で用いられる特有の語彙や表現を理解できる。 ・初見の英文において比較や仮定法の使い方や意味を見抜くことができる。 ・比較や仮定法を用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト